

11月は児童虐待防止月間です

さしのべた

その手がこどもの命綱



子どもを守るべき保護者による「児童虐待」が深刻な問題になっています。虐待は、特別な家庭での問題ではありません。どの家庭でも起こり得る問題として、社会全体で虐待から子どもたちを守っていきましょう。

【問合せ】 本庁子育て支援課育成支援グループ 相談専用 ☎(20)6343
市民健康課(川内保健センター内) ☎(22)8811



オレンジリボンには子ども虐待を防止するというメッセージが込められています。

子どもの立場で考える

保護者が「しつけ」という理由で行っている行為であっても、子どもに著しい苦痛を与えたり子どもの成長に悪影響を与える場合は虐待に当たります。大切なことは、子どもの視点・立場で考えるということです。

こんなことは虐待です

【身体的虐待】
殴る、蹴る、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺れさせる 他

【性的虐待】

子どもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にする 他

【ネグレクト(監護の怠慢・拒否)】

家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、自動車の中に放置する、重い病気になっても病院に連れて行かない 他

【心理的虐待】

言葉による脅し、無視、きょうだい間での差別的扱い、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう(ドメスティック・バイオレンス・DV) 他

子どもの未来を守るために

連絡・相談を

子育て中の方は

子育てが不安である、負担であると思ったときは、周囲の人々や相談機関に助けを求めることが大切です。一人で悩みを抱え込まずに、まずは相談してください。

地域の方は

連絡は匿名で行うことも可能です。連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。

あなたの周りで虐待を受けたと思われる子どもを発見した場合や近隣の家庭の様子がおかしいと思ったら、連絡・相談をお願いします。

乳幼児揺さぶられ症候群
赤ちゃんを激しく揺さぶらなうで



赤ちゃんが何をやっても泣きやまないと、イライラしてしまうことは誰にでも起こり得ます。しかし、泣きやまないと泣きやまないと、激しく揺さぶられたり、頭を叩かれたりするような大きな衝撃を与えられると、見た目には分かりにくいですが、頭(脳や網膜)に損傷を受け、重い障害が残ったり、命を落とすこともあります。どうしても泣きやまないときは、赤ちゃんを安全な所に寝かせて、その場を少しの間でも離れ、まず自分をリラックスさせましょう。



「人権の花」運動に取り組む児童たち
(左)大馬越小学校
(右)可愛小学校



12月4日～10日は人権週間

考えよう 相手の気持ち
育てよう 思いやりの心

人権とはなんですか。「人権」ということばからどんなイメージを受けますか。大切なものでしょうか。それとも、よく分からないけど堅苦しい感じ、難しい感じでしょうか。この機会に、一緒に考えてみませんか。

【問合せ】=本庁市民課市民相談グループ ☎(23)5111(内線 2571)



人権イメージキャラクター
人KENまもるちゃん 人KENあゆみちゃん

「人権」とは

「全ての人が生命と自由を確保し、それぞれの幸福を追求する権利」または「人間が人間らしく生きる権利」で、生まれながらに持っている権利のことです。誰にとっても大切なもの、日常の思いやりの心によって守らなければならないものです。

「人権」は、難しいものではなく、誰でも、心で理解し、感じることでできるものです。

しかし、現実には保護者から虐待されて命を落とす子どもや、パートナーからの暴力によって心身に深い傷を負う女性があります。

また、高齢者であるから、障害があるから、生まれたところが違うから、外国人だからということだけでいわれるの異なる差別を受けることがあります。

また、高度情報化社会の進展によって、インターネットを通じたプライバシー侵害や名誉毀損なども発生しており、社会の情報化、高齢化、少子化が進展する中で、人権はますます重要になってきます。

人権週間

国は、世界人権宣言が昭和23年12月10日の国連総会において採択されたことを記念して、昭和24年から、毎年同日を最終日とする1週間を「人権週間」と定めて

います。その期間中、世界人権宣言の趣旨およびその重要性を広く国民に訴えかけるとともに、人権尊重思想の普及高揚を図るため、各種啓発活動が行われます。まずは、一人一人の意識改革から始めてみませんか。

人権の花運動
子どもたちの取り組み

この運動は、鹿児島人権啓発活動地域ネットワーク協議会が実施校を指定して行う、主に小学生を対象とした啓発運動です。本県では昭和60年度から実施されています。花の種子や球根などを、児童が協力しながら栽培することを通して、協力、感謝することの大切さを学びます。また、情操を豊かにし優しい思いやりの心を体得させ人権思想を育むことを目的としています。本年度は可愛小学校と大馬越小学校が取り組んでいます。

